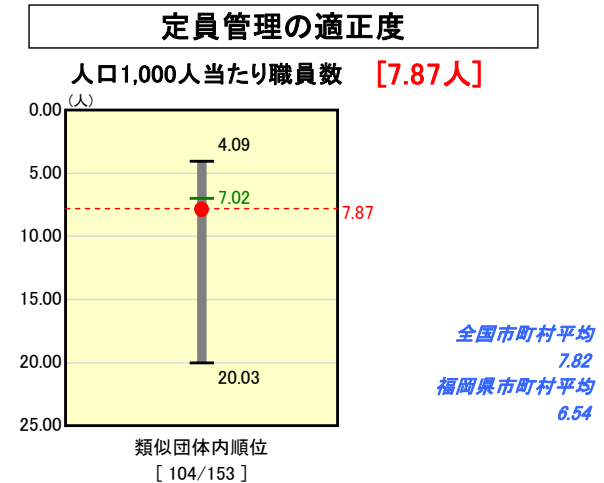
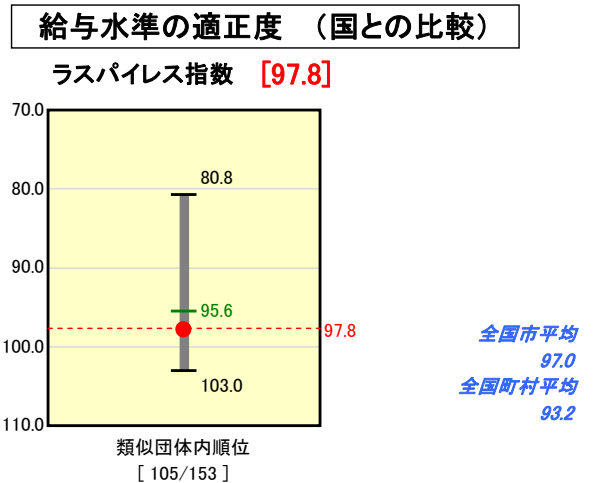
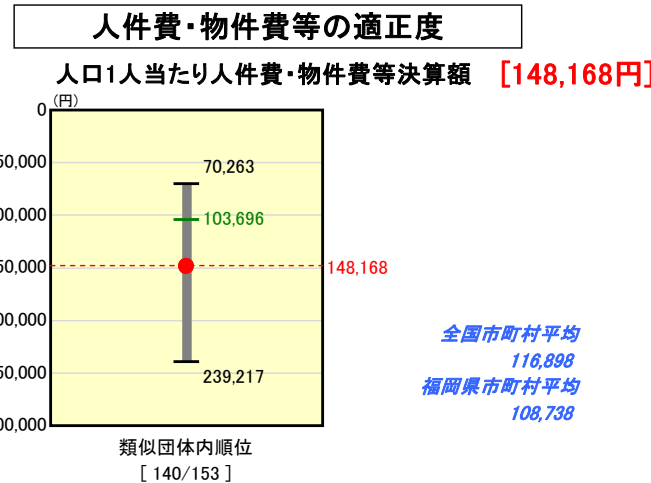
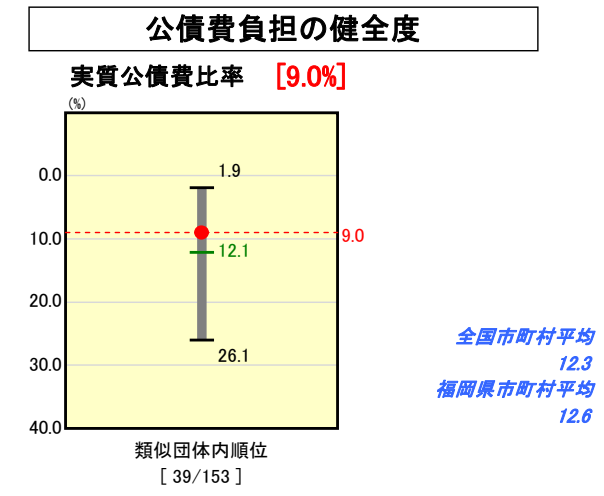
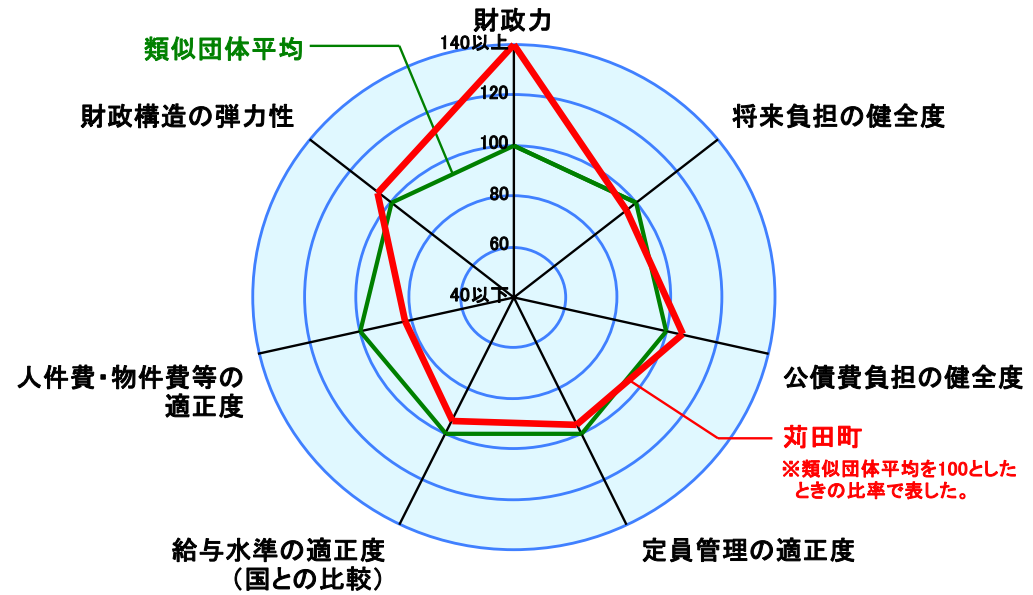
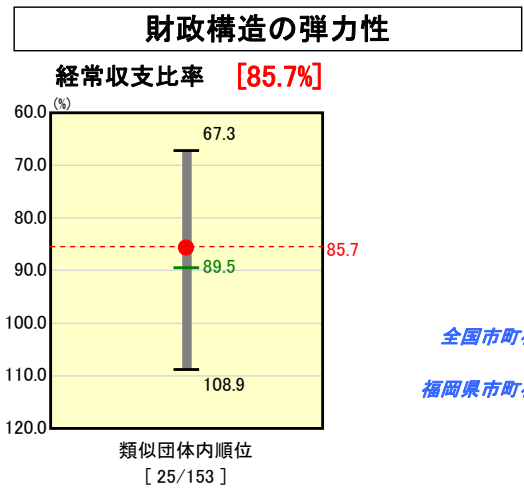
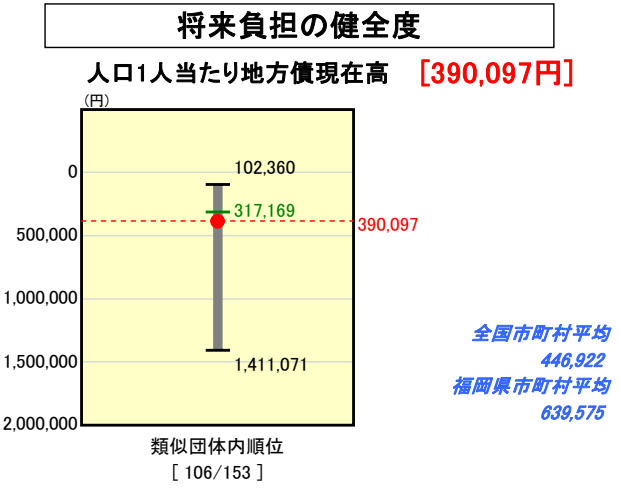
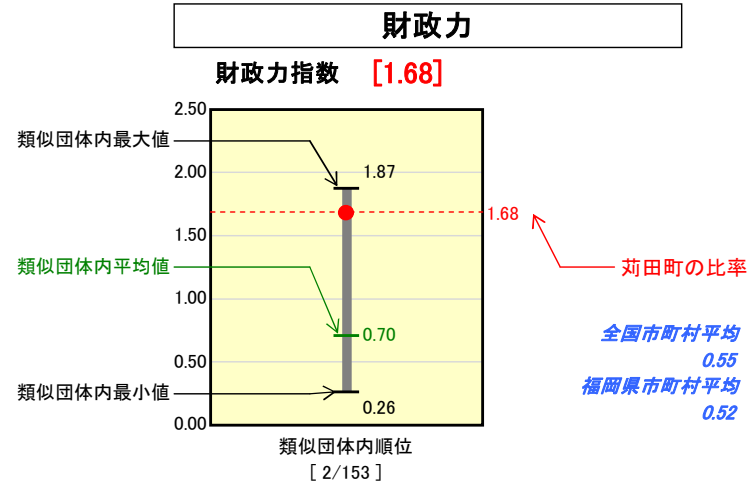


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 苅田町

人口	34,291 人(H20.3.31現在)
面積	46.54 km ²
歳入総額	16,277,848 千円
歳出総額	13,806,144 千円
実質収支	1,574,830 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

○財政力指数(3か年平均)
大型事業所の集中等により類似団体を上回る税収があるため1.68となっている。今後は、景気後退に伴う税収の減額が予想されることから、歳入歳出のバランスに留意し、健全な財政運営に努めたい。

○経常収支比率
類似団体を下回っているものの、税収の大幅な減額により、平成18年度と比較して15.1%上昇している。今後は、景気低迷により税収の大幅増加が見込めないため、集中改革プランによる経費の削減や慎重な事業の選択に努めたい。

○人口1人当たり人件費物件費等決算額
類似団体を大きく上回っている要因は、消防、給食、ごみ処理などの業務を町単独で実施していることや、小中学校での少人数学級の実施による町費負担教員の配置によるものである。

○ラスパイレス指数
ここ数年98前後の水準を維持しており、適正であるといえるが、今後も国や類似団体の状況を踏まえ、適正水準の維持に努める。

○人口1人当たり地方債現在高
類似団体を上回り、前年に引き続き増加傾向にある。主な要因は、施工中である苅田駅周辺整備事業などの大型事業の実施によるもので、今後は、土地区画整理事業などの大型事業の実施も控えているため、事業実施において過度に地方債へ依存しないような財政運営に努めたい。

○実質公債費比率(3年平均)
実質公債費比率は、類似団体を下回り、前年と比較して1.9%減少した。しかしながら、単年では上昇傾向にある。今後は、緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、起債に大きく頼ることのない財政運営に努めたい。

○人口1,000人当たり職員数
類似団体を上回っている理由は、小中学校での少人数学級の実施による、町費負担教員の配置によるものである。今後は、住民サービスを低下させることなく、適正な定員管理を行っていく。